

平成30年度事務事業評価シート(29年度実績)

◎基本情報

事務事業名		モーターボート競走事業健全経営安定化推進事業		担当部署	企業局 ボートレース企画課 ボートレース事業課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	モーターボート競走法 経営戦略アクションプラン2016	
基本政策(大項目)	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり		事業期間	開始	平成 <input type="text" value="26"/> 年度
政策(中項目)	1	全員参加で創るまち なんと			終期	<input type="text" value="未定"/>
(小項目)		行財政運営				
施策	5	効率的・効果的な行財政運営の推進				
基本事業	2	財政の健全化				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 ボートレース鳴門						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	景気低迷やレジャーの多様化など厳しい経営状況に置かれているボートレース鳴門を、将来に渡って持続可能で健全な経営が可能な企業として生まれ変わらせるために、アクションプランを策定し、計画の着実な実行に取り組む。						
事業計画	29年度に何を計画していたか	2年連続となるSG競走「グランドチャンピオン」などの魅力あるレースを開催し、収益の確保に努める。 また、プレイパークの設計・工事を行うとともに、地域開放型施設の周知や積極的な活用及び利用促進を図り、ボートファンだけでなく多くの方にお越しいただける施設運営を行う。 さらに、海上大運動会の開催やボートレース場が観光客や家族で来場でき、楽しめるレジャースポットになるようなイベントを開催し、イメージアップを図る。 経営戦略アクションプランを実行し、より健全な事業運営を図る。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位
		SG等ビッグレースの開催 経営戦略アクションプランの実行	100	100				%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	・SGグランドチャンピオン開催、各種イベントの実施 ・プレイパークの一部設計完了及び一部着工 ・地域開放型施設の活用及び利用促進 ・海上大運動会、クリスマスマーケット、ウォーターファンタジーの実施 ・経営戦略アクションプランの実行					
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
	指標名	28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	単位
活動指標	1						
	2						
成果指標	SG等ビッグレースの開催 経営戦略アクションプランの実行	100	100	—	—	—	%
	目標達成率(実績/目標)		100.0	—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況			計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成29年度	当初予算額	0	0	0	0	284,292	284,292
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	284,292	284,292
		決算額	0	0	0	0	229,236	229,236
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)		総人件費		総事業費
		6.0	0.0		43,404		272,640	

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：モーターボート競走事業健全経営安定化推進事業】

事業費推移	年度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	289,578	229,236	39,000	39,000	39,000
	うち一般財源	289,578	229,236	39,000	39,000	39,000
	人件費	42,798	43,404	43,404	43,404	43,404
	総事業費	332,376	272,640	82,404	82,404	82,404

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		SGグランドチャンピオン、海上大運動会、ウォーターファンタジーと大きな事業が続いたり、プレイパークの設計や一部については着工したりと厳しいスケジュールだったが、全ての事業を完遂できた。
	効率性	A:効率的だった		有効性の所見のとおり、効率的に事務を進められた。人員について、これ以上削減は不可能である。
②成果に対する評価	指標名	SG等ビッグレースの開催経営戦略アクションプランの実行		有効性の所見のとおり、効率的に事務を進められており、事業は計画通り進捗した。
	目標	100	%	
	実績	100	%	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		SGグランドチャンピオンや海上大運動会、ウォーターファンタジーなど計画通り遂行でき、売上、ファンサービス等についても好調である。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	今年度は3つのGI競走(周年記念、ダイヤモンドカップ、四国地区選手権)の開催が決まっており、この開催に向けて効率的に準備を進めていく。本場レース開催時の入場者数は減少傾向にあるため、新たなファンを獲得する施策を展開する必要がある。外向発売所を含め、全体のバランスを見ながら施設の特性、役割を活かして経営していく必要がある。舟券売上については業界全体の傾向としては好調であるが、電話投票や場間場外発売など発売形態が広域化しており、大幅な利益向上は望みにくい。施設に係るランニングコストは改善前までより抑えられているが、多額の設備投資費用を回収しなくてはならず、その他の運営経費をできるだけ抑えられるよう効率的に運営していく。また、今年度から上半期にサマータイムレースを、下半期90日間はモーニングレースとして開催することになっているが、今後もより効率的な運営形態を検討し、利益の向上を図る。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度	上半期にサマータイムレースを、下半期にモーニングレースを開催する。 新たな場外発売場設置を検討する。 プレイパークの整備を進める。 経営戦略アクションプランに基づき、より健全な事業運営に取り組む。			
	H31年度	効率的な運営形態によりレースを開催する。 新たな場外発売場設置を検討する。 SG等ビッグレースの誘致を目指す。 経営戦略アクションプランに基づき、より健全な事業運営に取り組む。			